

5月…新緑が美しいですね

おかげさまで、ことぶき大学富良野校は開校50周年を迎えることができました。心よりお喜び申し上げます。



麓郷の自宅では、新種のチューリップが咲き始めました。最も硬いつぼみのトネリコの木やアオダモの木からもようやく新芽が出てきました。

新緑が楽しい季節ではありますが、先週末や週明けはとても風が強くて車と庭には白樺の花と花粉でいっぱい！！マスクの必要性を強く感じます。

楽しみながら庭の手入れをするにも、気持ちのゆとりと体調管理は不可欠です。無理をせず、休憩（昼寝）を必ずとり、おいしいものを食べ、ぐっすり寝ることが大切です。きっと、この時期、家庭菜園や庭のお手入れで忙しい毎日のことと思います。



さて、前回、朝の集いの時に鶴飼さんが見えて「ボイスタ」という取り組みの紹介がありました。

目標は「一人暮らしの人が安心して暮らせる社会づくり」にあるということです。

タブレット（情報端末 携帯とパソコンの中間？）を使って会話形式でコミュニケーションを図ること。何よりもキーボードを打つ必要がなく、口頭で情報が得られることが最大の魅力です。

そこで、ことぶき大学の皆さんから10名程度希望者を募り検証をしたいということです。

自分と離れた家族と行政がネットで繋がっていてコミュニケーションが可能！そのための検証です。ご家庭にフリーワイファイ（フリーWi-Fi）の環境がある方で、少しでも興味がある方はご協力ください。勿論、今後詳しい説明もしてくれるそうです。

今日の日程

本日5月18日（水曜日）の日程

- 9:00 当番(大学院2年・研究生)
除菌・教室の換気、クラブ準備
- 9:15 朝の集い…校歌・体操・諸連絡
- 9:50 「**文楽の魅力を探る**」①
初心者にも楽しめる三谷文楽！？
を用意しました。

- 12:00 昼食・休憩
- 12:45 フロアカーリング&パークゴルフ同好会の会員の方は、大会議室に集合ください。
- 13:00 「**文楽の魅力を探る**」② **事務局から**
- 14:00・自治会役員会と50周年準備委員を短時間でします。
- ・自主活動（スコップ三味線、ほか）
 - ・クラブ学習の活動も可能ですので、事務局に声をかけてください。

同好会活動予定

卓球同好会 5月23日(月) 10時00分～

映画同好会 5月31日(火) 9時30分～

フロアカーリング同好会

6月 9日(木) 1回目(第2木曜日) 9時00分～

6月23日(木) 2回目(第4木曜日) 朝日が丘総合公園パークゴルフ場

パークゴルフ同好会

6月 2日(木) 1回目(第1木曜日) 9時30分

6月16日(木) 2回目(第3木曜日) 富良野スポーツセンター

次回の予定

次回5月25日(水曜日)

9:00 当番(第2研究生I・II)

除菌・教室の換気、クラブ準備

9:15 朝の集い…校歌・体操・諸連絡

10:00 俳句講座(橘 千祥先生)

久しぶりの俳句講座です。

12:00 昼食・休憩

13:00 音楽療法士講座(出澤 望先生)

音楽を通して心身のケアを図ります。

15:00 終了 後片付け

2回目のクラブ学習終了!

ことぶき大学では必修としてクラブ学習の時間があります。ことぶき大学に入学する大きな目的の一つにもなっています。

8月の50周年記念式典は「手作りの式典」をスローガンにしていますからこのクラブ学習の発表の場にしたいと思い準備を進めています。

茶道クラブの皆さんによる「おもてなしのお茶会」切り絵クラブ、絵手紙クラブの作品で会場を飾り盛り上げでいただき、書道クラブ、陶芸クラブの皆さん方にはサプライズの作品に取り組みでもらっています。

6月から月2回の活動になります。皆さん大いに頑張ってください。

このクラブ活動の時間は普段では味わえない独特な時間ではないでしょうか。張り詰めた緊張の時、一点に集中する時でもあります。それは何か忘れかけていたものを呼び起こすような時間……

きっと、自分自身を見つめている時ではないでしょうか……



今朝(5月17日) 5時04分の十勝岳連峰です。

ちょっと気温は低ですが良い天気です!

来週は、俳句と音楽で、心のリフレッシュの時間となります……

…今日も陽が昇り太陽がみんなの人生を照らしはじめた いつ起こるかも知れない不幸を心配するより 今日というすばらしい一日が始まったことに感謝する それが幸せの秘訣だ!……

朝陽がとても眩しく美しい朝、この言葉を思い出しました。「イタリアの小さな村物語」からの引用です。明日のために今日を精一杯生きること。そして「人は死ぬまでしっかりと生きることが大事」と、故 立花隆の言葉も大切にしたいです……

寄稿文



「書」について

ことぶき大学富良野校大学院2年 伊藤公雅

文字には人それぞれ癖が有り、書き方は十人十色である。几帳面にキッチリと筆順に従って書く人、直線的に書く人、適当に書く人など様々である。

私が以前勤めていた会社に達筆な人が居り、売上傳票の整理の傍らその字体の素晴らしさに感心しながら仕事を進めていた経験が有ります。

また、機関車乗務員から東京新宿の工事局へ転勤し、東北新幹線の工事予算要求計画書を担当し、上司が乱雑に作成した文章の清書を任せられ期限が迫る中、夜遅くまで作業をした。

その後も、新幹線工事に先立ち地元説明会の資料作成や議事録整理、そして土木工事の図面作成等全てが手書きでした。

最近ではパソコン等が普及し個性的な字もあまり見かけなくなりました。以前は賀状の差出人を確認しなくても書体を見れば大体は誰だか判る楽しみも有りました。

これまで書道の指導を受けた経験の中で、市販の手本を与えられ練習文字の添削のみで、どの様に書けば手本に近づく形の良い字に成るのか、具体的に指導をして頂ける先生は居りませんでした。

しかし、ことぶき大の書道クラブに入部し、大橋先生のご指導を受けたところ、今までに無い丁寧なご指導は、私にとってこの上のない喜びと共に、上手く書けない部分の疑問解消に繋がりました。そして直接、先生にお手本の書体を書いて頂き、活きた字の流れを目の当たりに出来たことは二重の喜びでもあります。

筆を持つ時は手首を柔らかく、そして毛先回し方、浮かし方、長い直線の弾き方、また筆運びで次に移る時、墨が途絶えそうな時の筆止めのタイミングなど、一つひとつご指導を頂き感謝に堪えません。

年齢を重ねると一度に覚えきれない為、指摘を受けた事柄を記憶し、事ある毎に確認する資料としています。

作品の提出に際しことぶき大学のクラブ学習で練習するものの、毎回夜勤明けの日が殆どで、眠気の残る書はどれも気の抜けた書体ばかり、何枚書いても気に食わない。提出期日が迫る中、自宅で練習をするが冬季は自室の小さな電気ストーブでは手が悴む。

居間ではテレビを観てリラックスしている妻を跳ね除けて練習をするのも気が引ける。悴んだ手を温めながら何枚か書き上げたが、自分の気に入った作品が中々書けない。

上手く書けたと思う字があれば、気に食わない字も有り、あちらを立てれば、こちらが絶たずである。

最終的には何とか気に納めた2~3枚の中から、先生に選んで貰うことで自分を納得させる。

これからも書道クラブの皆さんと共に、日々練習に励み学べることの喜びを大いに味わい、素晴らしい人生にしたいと思っています。

伊藤さん、ありがとうございました。

伊藤さんは自分史も書いているとのことですから、機会がありましたら紹介したいです。